

# 旧甲州街道を歩くパート⑥

日時：2020年9月26日（土） 天気：雨のち曇 健脚LV1 歩数：2万5000歩 距離：15km

集合：JR高尾駅北口 10時

コース：高尾駅（標高175m）→西浅川児童公園→高尾駒木野庭園→小仏関所跡→駒木野宿石碑→  
念珠坂碑→いのはな慰霊碑→高尾梅の郷まちの広場→蛇滝水行道場入口→常林寺→日影バス停→  
小仏バス停～宝珠寺→小仏峠（標高548m）→西小仏口（標高256m）→小原一里塚→  
底沢バス停→小原宿本陣→相模湖駅（標高201.6m）

参加者：平山（L） 奥村（SL） 勅使河原 平石 熊坂 高橋文 伊藤美 栗田 市村 小田 高山  
高橋友 三田 13人

旧甲州街道を歩くパート⑤が実施されて高尾駅南口に着いたのが1月19日、新型コロナウイルス感染拡大でウォーキング中断、8ヵ月ぶりの小雨煙る高尾駅に13人が集まりました。関東の駅百選の高尾駅の醸し出す雰囲気と多くの登山客、一気に登山モードになります。いやいや「旧甲州街道を歩くパート⑥」は、登山ではありません。いにしえの人が、日本橋を出発して最初の難所小仏峠越えの甲州道中です。

標高175mの高尾駅をスタートして、浅川の支流小仏川の溪流に沿って上り、標高548mの小仏峠、下って標高201.6mの相模湖駅がゴール、距離は約15kmです。写真は、小仏峠での記念写真です。みなさん、373mを上って来た素敵な笑顔です。さてさてどんな甲州道中でしたのでしょうか。



## JR高尾駅北口～国道20号線～西浅川児童公園～高尾駒木野庭園

JR高尾駅10時、傘をさしてのスタートです。JR中央線下に趣のある赤レンガトンネル、その脇を通って国道20号線を横切り、西浅川児童公園へ。この20号線、JR高尾駅前～京王高尾山口駅前～大垂水峠を越えてJR相模湖駅前を通ります。次に20号線に出会うときは、みなさん笑顔でしょうか。

公園で、平山リーダーがコース説明をして、いざ旧甲州街道へ。高尾駒木野庭園に入りました。庭園は、八王子市に寄贈された住居兼用だった旧裏高尾診療所の一部を改修して開園しました。池泉回遊式（ちせんかいゆうしき）庭園で、ムラサキシキブなど秋の草花が咲き、盆栽なども見ることができました。



# 高尾駒木野庭園～小仏関跡～駒木野宿石碑～念珠坂碑～いのはな慰霊碑

庭園を出ると、隣に駒木野病院がありました。少し歩くと小仏関跡、説明板には「戦国時代には小仏峠に設けられ富士見関とも呼ばれた・・・徳川幕府の甲州道中の重要な関所として現在地に移された」と書かれていました。同じ敷地内に、大きな「甲州街道駒木野宿」の石碑が立っていました。関所跡を出るとゆるやかな下り道に、石碑が並び、ここが念珠坂です。

蛇滝バス停のところに「いのはなトンネル列車銃撃慰霊碑」の案内が出ていて、畑の中の道を上って行くと前方高いところに中央高速道路が見え、下に平行して中央本線が走り、その手前に慰霊碑がありました。



## いのはなトンネル～高尾梅の郷まちの広場～蛇滝水行道場入口～常林寺

慰霊碑には、終戦直前の8月5日に米戦闘機軍により銃撃空襲を受けて犠牲になった52人の方の氏名が刻まれていました。線路のところまで行くと現場のいのはなトンネルが見え、今は何事もなかったように特急列車が走り去っていきました。

11時16分、高尾梅の郷まちの広場でトイレ小休憩です。上を圏央道が走っていて、南の方のトンネルの案内板をカメラのズームで撮りましたら「高尾山トンネル 長さ1350m」と書かれていました。反対の北方向には中央道が見え八王子ジャンクションです。

10分ほど休憩してスタートです。「蛇滝水行道場入口」の案内板が見えます、左折して蛇滝コースを上って行くと水行道場があり、さらに上ると高尾山1号路の浄心門へ出ます。大分手前から梅林が目立つようになり、左手に広大な湯の花梅林が見えてきました。相変わらず小雨の中のウォーキングです、摺差バス停、常林寺まで来ました。雨のため常林寺はスルーです。



## 常林寺～浅川国際マス釣り場～日影バス停～小仏バス停～宝珠寺

常林寺を出ると左手に黄色いコスモスが咲き誇っていました。突然大きな池が現れました、釣りをしている人が何人か見えます。「何の魚を釣っているのかしら」と話しているうちに「浅川国際マス釣り場」の看板が見えてきました。日影バス停まで来ました。左に入っていくと日影林道、そのまま上れば城山へ。途中の分岐でいろはの森コースを上れば高尾山へ行けます。大下バス停を経て終点の小仏バス停へ。

5分ほど歩いて12時15分、昼食予定場所の宝珠寺到着です。広場のベンチとお墓の前に分かれて座り「まずはしっかり食べて、午後もがんばって歩こう」、そんな感じの昼食タイムでしょうか。



## 宝珠寺～13時15分 九十九折りの山道へ～13時48分 小仏峠

12時55分、宝珠寺を出て小仏峠に向かいます。13時15分、小仏峠を指し示す道標が出てきて山道に入りました。かなりの勾配です、九十九折りの上りを何回も繰り返して高度を上げて行きます。水引きの花を見つけたので写真に収めました。

雨は小降りですが、降り続けています。13時48分、平山リーダーが標高548mの小仏峠到着、後続も続々と到着です。このまま真っすぐ進めば小原宿、右に上れば景信山～陣馬山へ、左に上れば城山～高尾山へ行きます。狸の置物の前は水たまりになっています、そこを登山の人やランの人が行きかかっていました。



## 小仏峠 14時02分下山開始～ひたすら下り道～15時02分西小仏口

小仏峠は小仏関があったところで、かなりの広さがありますがどこも水浸し。「甲州道中」の道標を挟んで記念写真です。傍らに「甲州道中歴史案内図」があり、大名行列の絵が描かれていました。信州の高遠藩などが参勤交代で小仏峠を越えていった図柄なのでしょう。14時02分、サア下りです。

道幅は、それなりに広いのですが、石がゴロゴロしているところや滑りやすいところもあります。「ここを大名が籠で通ったの」「小原宿に籠が展示されているよ」「一般の旅人も籠を使ったらいいよ」などと話しながらの下り道です。下山開始して丁度1時間の15時02分、西小仏口へ下りました。



## 西小仏口～小原一里塚～国道20号線・底沢バス停～小原宿本陣

道標を見ると小仏峠まで1.8km、底沢バス停まで1.7kmとなっています。ゆるやかなアスファルトの下り道が続きます。中央高速道路がはるか上を走っています。中央本線のガード下をくぐるところに「甲州道中小原一里塚（日本橋から15番目）の標識が倒れていました。15時31分、約5時間ぶりの国道20号線に出て底沢バス停、少し先に「日本橋から63km」の標識が出ていました。

15時40分、小原宿本陣到着です。大名しか使うことのできなかつた門のところで集合写真、隣に高札場もありました。みなさん建物の中は見学せず縁側で一休みです。



## 小原宿の街並み～クールダウン～「駄目だしの坂」～16時32分 相模湖駅

雨もほぼ止み、本陣を出ます。小原宿の伊勢屋、小松屋などの看板が出された小原宿の街並みを歩きます。国道20号線を進みます、最後尾は安全な小仏峠越えを終始見守ってきた奥村SL。少し脇に入った公園でクールダウン、平山さんが「次回は11月28日、相模湖駅から上野原駅まで歩きます」とあいさつ。「次回は一泊ウォーキングですか」の質問も出ましたが、日帰りウォーキングのようです。さて、このまま駅へ向かうのかと思いきや、少し考えが甘かったです。「旧甲州街道を歩く」でした。もうひとつ「駄目だしの坂」を上って下りて16時32分、相模湖駅到着です。



## 2万5000歩・15km 思い出に残る「雨の甲州道中」でした😊😊

日本橋を出発して最初の難所小仏峠越え、終日雨模様の天気でしたが無事に相模湖駅へ着きました。「いにしえの人たちも、雨の日は難儀をしながら小仏峠を越えたのだろう」と、思いを馳せながら歩いた2万5000歩・15km。「♪小仏の峠は雨～だった～」、思い出に残る「雨の甲州道中」でした。(いちむら記)